



2018年度 事業報告書

2018年7月1日から 2019年6月30日まで

認定NPO法人国際インフラパートナーズ 19/08/07総会承認

1 活動方針

広く世界の人々のために、社会経済基盤施設（インフラストラクチャー）の整備・管理に関する事業等を内外の関係者と協力連携して行い、開発途上国等の国土整備・管理に協力することにより、持続可能な社会経済の発展を実現し、わが国の安全・繁栄に寄与することを目的に活動いたしました。

上記の活動方針を実現するため、各方面との交流を深め、かつ共同活動を行うことにより効果的な活動を行うように心がけました。

① 経済技術協力事業

(イ) 2016年度に、多発する災害に対応してミャンマー連邦共和国バゴー地域チャウタガ地区イトネ・クリーク橋災害復旧工事を外務省の日本NGO連携無償資金協力により実施したことによって沈下橋の有効性が評価され、2017年度にはマグウェー地域にて3橋の沈下橋を建設しました。引き続いて2018年度も「マグウェー地域における沈下橋の建設と技術移転事業」として採択され、相手政府の了解もとり、契約（2018・11・1～2019・9・15、約9,999万円）の後、工事も順調に進み、地元住民によりそれぞれタキン橋（英語で“Master”の意、XXXXXXXXXXを暗に示すらしい、橋長178 m、幅員4.3 m、幅員は以下同じ）、メタ橋（仏教用語らしい「慈悲」の意、橋長76 m）、オーンワール橋（地元の村名、橋長66 m）と名付けられ、5月初旬に順次盛大に開通式を行いました。マグウェー地域政府はタキン橋の延長部分36 mを別途発注されたほか、2019年度には地域政府の予算で8橋の沈下橋を計画されるなど、沈下橋を高く評価されており、今後は沈下橋がミャンマーに根づく可能性が高くなってきたものと推察しています。

雨季に入っても住民の往来と物資輸送が確保されるようになったので、学校の休校がほとんどなくなるなど教育機会が向上し、今まで自動車が入って来なかった村に大型トラックが入るなど、特産物の出荷、ひいては生活の安定や雇用の促進に大いに寄与しています。洪水時には流木を排除するなど、住民が自発的に維持管理しており、持続性のある事業として高く評価されています。

この事業では、2回にわたりワークショップを開き、現地政府技術者に技術移転を行いました。

(ロ) 2015年度契約のJICA草の根協力事業パートナー型（2016・4～2019・4）を着実に実施いたしました。ミャンマー連邦共和国 労働集約型簡易舗装実施支援事業によりアスファルトコンクリート簡易舗装に加えて セメントコンクリートによる簡易舗装の実施マニュアル作成等の技術協力を行いました。アスファルトコンクリートの施工マニュアルの作成も進んでおり、いっそうの発展を目指して事業を継続・発展させる協議も進んでいます。

(ハ) 技術交流活動、相互理解等事業に引き続き取り組んでおります。

② 会の活動のいっそうの活性化を目指し、事業報告会や講演会を実施しました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
(1) 開発途上国等支援のための経済技術協力等事業	(イ) 外務省の日本NGO連携無償資金協力によるマグウェー地域の3橋の沈下橋建設工事の実施	2018.7～2019.6	ミャンマー マグウェー 地域のうち 3区域	1,000 内日本10 ミャンマー 990	業務参加者と周辺の住民、5万人以上（開通式における地元村長の挨拶）、間接的には560万人	102,074
	(ロ) JICA草の根協力事業パートナー型「ミャンマー国労働集約型簡易舗装実施支援事業」の実施	2018.7～2019.4	ミャンマー	100 内日本20、 ミャンマー 80	業務参加者と簡易舗装技術マニュアル対象地域住民、1,500万人（人口の1/4）	ほか、N連について自己資金520
(2) 同、技術交流等事業	来日技術者との交流等	2018.7～2019.6	東京、ミャンマー	30	30	314
(3) 同、相互理解・友好関係の増進事業	海外事情ニュースの配信や海外調査報告会の開催などにより、今後の海外事情の理解増進に努めた。	2018.7～2019.6	東京	30	会員を中心に100	51

(2) その他の事業

今年度はその他の事業を実施していません。

2018年度 活動計算書

2018年7月1日から 2019年6月30日まで

特定非営利活動法人国際インフラパートナーズ

19/08/07総会承認

(単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員受取会費	147,000	
賛助会員受取会費	30,000	177,000
2 受取寄附金		
受取寄附金(一般)	376,000	
受取寄附金(条件付き)	455,840	831,840
3 受取助成金等		
受取補助金	0	
4 事業収益		
(1) 開発途上国等支援のための経済技術協力等事業		
外務省NGO連携無償	97,543,333	
JICA草の根パートナー型	4,530,943	
(2) 開発途上国等の支援のための技術移転等事業	0	
(3) 開発途上国等の支援のための技術交流等事業	0	
(4) 相互理解・友好関係の増進事業	0	102,074,276
5 その他収益		
受取利息	99	
雑収入	0	99
経常収益計		103,083,215
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	0	
諸謝金	4,648,478	
雑給	3,460,140	
人件費計	8,108,618	
(2) その他経費		
外注費	77,399,075	
外部監査経費	1,308,414	
通訳雇用費	253,616	
航空賃	2,918,960	
査証・査証用写真代等	2,500	
旅行保険料	355,630	
日当・宿泊費	5,901,046	
交通通信費	260,994	
車両借上費	2,574,585	
会議・ワークショップ開催費	206,313	
事務用品費	221,768	
印刷・コピー・製本費	136,472	
地代家賃	939,339	
支払手数料	19,166	
広告宣伝費	50,436	
雑費	83,559	
その他経費計	92,631,873	
事業費計		100,740,491
2 管理費		
(1) 人件費		
給料手当	0	
諸謝金	313,000	
雑給	0	
人件費計	313,000	
(2) その他経費		
交通通信費	36,100	

日当・宿泊費	37,000		
会議費	0		
事務用品費	410		
地代家賃	55,734		
租税公課	5,850		
支払手数料	0		
交際費	16,200		
雑費	5,824		
その他経費計	157,118		
管理費計		470,118	
経常費用計			101,210,609
当期経常増減額			1,872,606
Ⅲ 経常外収益			0
経常外収益計			0
Ⅳ 経常外費用			0
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			1,872,606
法人税、住民税及び事業税			0
当期正味財産増減額			1,872,606
前期繰越正味財産額			3,417,725
次期繰越正味財産額			5,290,331

※今年度はその他の事業を実施していません。

貸借対照表

2019年6月30日現在

特定非営利活動法人 国際インフラパートナーズ

19/08/07総会承認

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	11,118,358	
書籍在庫	127,656	
流動資産合計		11,246,014
資産合計		11,246,014
II 負債の部		
1 流動負債		
預り金	373,934	
(給与にかかわる源泉徴収税等)	294,136	
(外務省NGO連携事業返却予定金)	79,798	
未成工事受入金 (外務省N連事業)	5,581,749	
流動負債合計		5,955,683
負債合計		5,955,683
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		3,417,725
当期正味財産増減額		1,872,606
正味財産合計		5,290,331
負債及び正味財産合計		11,246,014

2018年度 計算書類の注記

事業報告用

特定非営利活動法人 国際インフラパートナーズ

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品の評価方法は個別原価法を採用しています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

什器備品の減価償却は3年定額方式によっています。

(3) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

施設の提供等の物的サービスやボランティアによる役務の提供の受入は、活動計算書に計上しています。また計上額の算定方法は、「施設の提供等の物的サービス受入の内訳」に記載しています。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	経済技術 協力等事業	技術移転 等 事業	技術交流等 事業	相互理 解・友好 増進等事	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1. 受取会費						177,000	177,000
正会員受取会費						147,000	147,000
賛助会員受取会費						30,000	30,000
2. 受取寄附金						831,840	831,840
受取寄付金(一般)						376,000	376,000
受取寄付金(条件付き)						455,840	455,840
3. 受取助成金等							0
4. 事業収益	102,074,276				102,074,276		102,074,276
5. その他収益						99	99
受取利息						99	99
経常収益計	102,074,276				102,074,276	1,008,939	103,083,215
II 経常費用							
(1) 人件費							
給料手当	0				0	0	0
諸謝金	4,249,567		378,266	20,645	4,648,478	313,000	4,961,478
雑給	3,216,771		243,369		3,460,140	0	3,460,140
人件費計	7,466,338		621,635	20,645	8,108,618	313,000	8,421,618
(2) その他経費							
外注費	77,399,075				77,399,075		77,399,075
外部監査経費	1,308,414				1,308,414		1,308,414
通訳雇用費	253,616				253,616		253,616
航空賃	2,918,960				2,918,960		2,918,960
広告宣伝費	50,436				50,436		50,436
旅行保険料	355,630				355,630		355,630
日当・宿泊費	5,590,316		310,730		5,901,046	37,000	5,938,046
交通通信費	226,118		34,206	670	260,994	36,100	297,094
車両借上費	2,360,098		214,487		2,574,585		2,574,585
会議・WS開催費	206,313				206,313		206,313
事務用品費	221,768				221,768	410	222,178
印刷製本費	136,472				136,472		136,472
地代家賃	939,339				939,339	55,734	995,073
租税公課	1,600		2,500		4,100	5,850	9,950
支払手数料	17,566				17,566		17,566
交際費	0		4,590		4,590	16,200	20,790
雑費	43,849		31,880	3,240	78,969	5,824	84,793
その他経費計	92,029,570		598,393	3,910	92,631,873	157,118	92,788,991

経常費用計	99,495,908		1,220,028	24,555	100,740,491	470,118	101,210,609
当期経常増減額					1,333,785	538,821	1,872,606

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法
なし		

4. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。
当法人の正味財産は5,290,331円ですが、そのうち469,721円は、下記のように使途が特定されています。
したがって使途が制約されていない正味財産は4,820,610円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
経済技術協力等事業 にあてるとの条件付き	228,368	226,840	214,487	240,721	
技術交流等事業にあ てるとの条件付き	0	229,000	0	229,000	
合計	228,368	455,840	214,487	469,721	

5. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
なし						
合計						

6. 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

7. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引はありません。

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

- ・ 事業費と管理費の按分方法
業務内容に応じて按分
- ・ その他の事業に係る資産の状況
その他の事業は行っていません。

2018年度 財産目録

2019年6月30日現在

特定非営利活動法人 国際インフラパートナーズ

19/08/07総会承認

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
(現金・預金)		
現金	903,600	
ゆうちょ銀行(振替口座)	66,438	
三菱UFJ銀行1(普通預金)	481,706	
三菱UFJ銀行2(普通預金)	1,485,359	
三菱UFJ銀行3(普通預金)	1,967,543	
三菱UFJ銀行4(普通預金)	146,456	
三菱UFJ銀行5(普通預金)	422	
三菱UFJ銀行6(普通預金)	1,557,909	
三菱UFJ銀行7(普通預金)	34,879	
三菱UFJ銀行8(普通預金)	373,934	
三菱UFJ銀行9(普通預金)	49	
三菱UFJ銀行10(普通預金)	4,096,390	
ゆうちょ銀行(普通貯金)	853	
海外預金(ヤンゴンCB Bank)	2,820	
現金・預金計	11,118,358	
(棚卸資産)		
書籍在庫	127,656	
棚卸資産計	127,656	
(他流動資産)		
他流動資産	0	
他流動資産計	0	
流動資産合計	11,246,014	
2 固定資産		
固定資産	0	
固定資産合計	0	
資 産 合 計		11,246,014
II 負債の部		
1 流動負債		
預り金	373,934	
(給与にかかわる源泉徴収税等)	294,136	
(外務省NGO連携事業返却予定金)	79,798	
未成工事受入金(外務省N連事業未成工事)	5,581,749	
流動負債計	5,955,683	
2 固定負債		
固定負債計	0	
負 債 合 計		5,955,683
正 味 財 産		5,290,331

2018年度 年間役員名簿

2018年 7月1日から 2019年 6月30日まで

特定非営利活動法人 国際インフラパートナーズ

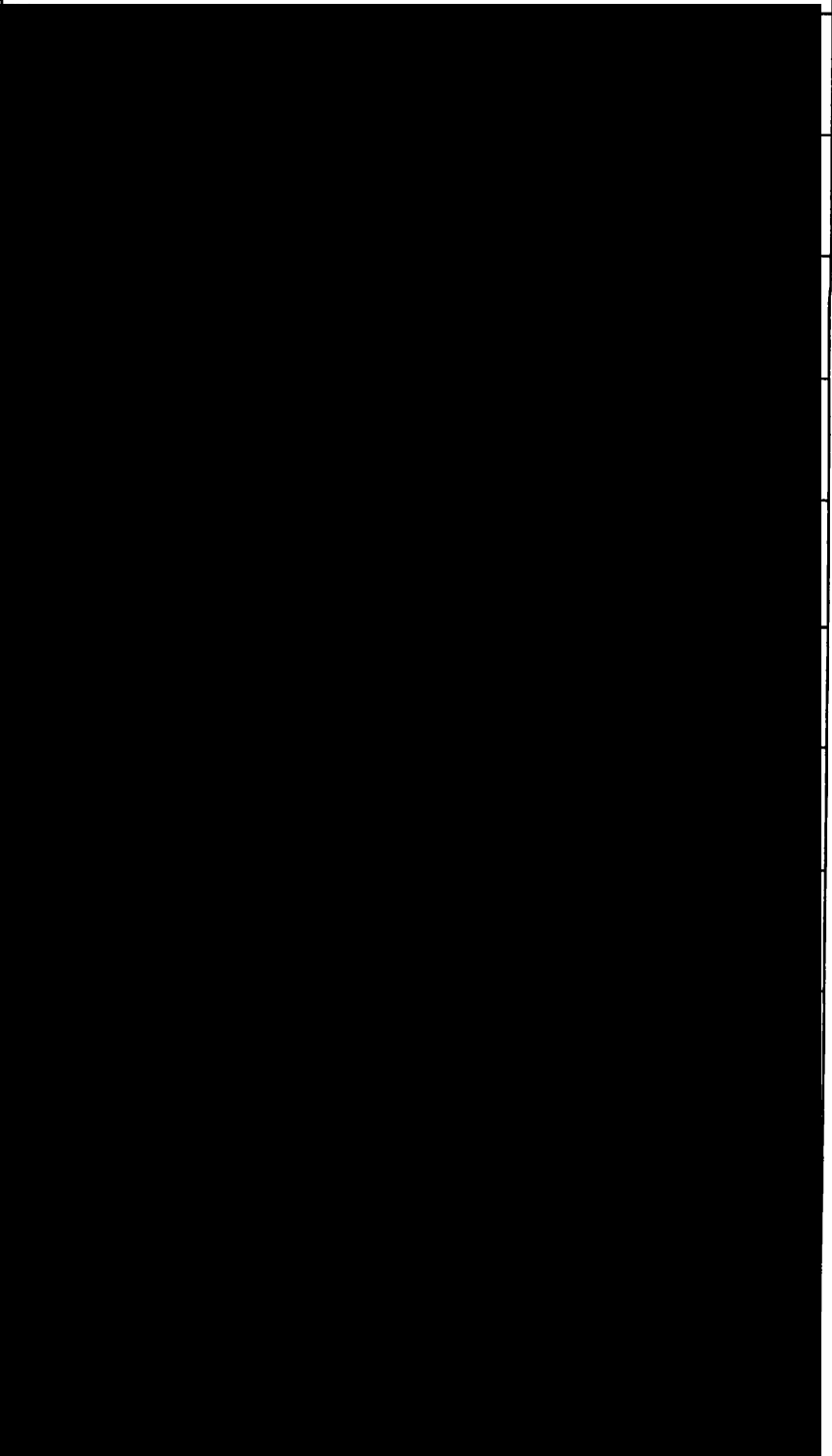
役名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
理事	小室 彬		2018年7月1日 ～2018年7月7日	なし
監事	竹内 洋市		2018年7月1日 ～2018年8月27日	なし
理事	中尾 忠彦		2018年7月1日 ～2019年6月30日	なし
理事	朝倉 肇		2018年7月1日 ～2019年6月30日	なし
理事	中村 俊行		2018年7月1日 ～2019年6月30日	なし
理事	梶 太郎		2018年7月1日 ～2019年6月30日	なし
理事	神長 耕二		2018年7月1日 ～2019年6月30日	なし
理事	川西 寛		2018年8月28日 ～2019年6月30日	なし
理事	川村 三郎		2018年8月28日 ～2019年6月30日	なし
理事	菊池 良介		2018年8月28日 ～2019年6月30日	なし
理事	長谷川 金二		2018年7月1日 ～2019年6月30日	なし

理事	吉兼 秀典	[Redacted]	2018年8月28日 ～2019年6月30日	なし
理事	渡口 潔		2018年8月28日 ～2019年6月30日	なし
監事	古木 守靖		2018年8月28日 ～2019年6月30日	なし

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

2019年6月30日現在

特定非営利活動法人 国際インフラパートナーズ

	氏名	住所又は居所
1	朝倉 肇	
2	梶 太郎	
3	神長 耕二	
4	神谷 周浩	
5	川西 寛	
6	川村 三郎	
7	菊池 良介	
8	近藤 悟	
9	鈴木 興道	
10	中尾 忠彦	
11	中村 俊行	
12	長谷川 金二	